



2023年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2023年2月3日

上場取引所 東

上場会社名 アオイ電子株式会社

コード番号 6832 URL <http://www.aoi-electronics.co.jp/>

代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 木下 和洋

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 青木 良二 TEL 087-882-1131

四半期報告書提出予定日 2023年2月13日 配当支払開始予定日 -

四半期決算補足説明資料作成の有無： 無

四半期決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

1. 2023年3月期第3四半期の連結業績（2022年4月1日～2022年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第3四半期	29,355	△9.7	1,078	△59.9	1,288	△56.6	881	△56.9
2022年3月期第3四半期	32,506	—	2,692	—	2,970	—	2,043	—

(注) 包括利益 2023年3月期第3四半期 903百万円 (△59.3%) 2022年3月期第3四半期 2,221百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第3四半期	73.47	—
2022年3月期第3四半期	170.30	—

(注) 「収益認識に関する会計基準」（企業会計基準第29号 2020年3月31日）等を前連結会計年度の期首から適用しており、2022年3月期第3四半期に係る各数値については、当該会計基準等を適用した後の数値となっており、対前年同四半期増減率は記載していません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2023年3月期第3四半期	58,941	51,177	86.8	4,265.13
2022年3月期	61,152	50,946	83.3	4,245.83

(参考) 自己資本 2023年3月期第3四半期 51,177百万円 2022年3月期 50,946百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期	—	27.00	—	29.00	56.00
2023年3月期	—	27.00	—		
2023年3月期（予想）				29.00	56.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

3. 2023年3月期の連結業績予想（2022年4月1日～2023年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	37,500	△13.5	300	△90.9	300	△92.7	210	△92.5	17.50

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 有

連結業績予想の修正につきましては、本日（2023年2月3日）公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 有
- ② ①以外の会計方針の変更： 無
- ③ 会計上の見積りの変更： 無
- ④ 修正再表示： 無

(注) 詳細につきましては、「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(会計方針の変更)」をご参照ください。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2023年3月期3Q	12,000,000株	2022年3月期	12,000,000株
② 期末自己株式数	2023年3月期3Q	975株	2022年3月期	899株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2023年3月期3Q	11,999,083株	2022年3月期3Q	11,999,101株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績等の予測数値につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいて算定しておりますが、多分に不確定な要素を含んでおります。従いまして、実際の業績等は、業況等の変化などにより、この資料に記載されている予想と大きく異なる場合がありますことをご承知おきください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(会計方針の変更)	7
(会計上の見積りの変更)	7
(追加情報)	7
(セグメント情報)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症対策と社会経済活動の両立に向けた動きとともに回復基調で推移いたしました。急激な為替相場の変動や資源価格の高騰による物価上昇などにより依然として先行き不透明な状況で推移いたしました。海外において、世界的なインフレや金融引き締め政策の影響、また、東欧における地政学リスクの長期化に伴う資源価格やサプライチェーンに与える影響などにより経済の下振れリスクの懸念が継続しております。

当社グループの属する電子部品業界におきましては、ライフスタイルの変化を背景としたデジタル機器・家電製品の消費一巡による反動減や、厳しい行動制限に伴う中国経済の低迷などにより携帯情報端末向け部品の需要が急速に低下いたしました。加えて、原材料の価格高騰や市況悪化による在庫調整などにより先行きは非常に厳しい状況となっております。

このような情勢の中で、当社グループの当第3四半期連結累計期間の連結売上高は29,355百万円（前年同期比3,150百万円減、9.7%減）、営業利益は、電力料や原材料の価格高騰に加えて先行投資に伴う減価償却費の増加などにより1,078百万円（前年同期比1,613百万円減、59.9%減）、経常利益は1,288百万円（前年同期比1,681百万円減、56.6%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は881百万円（前年同期比1,161百万円減、56.9%減）となりました。

当社グループの種類別区分ごとの売上高であります。集積回路は、中国経済の停滞に伴い携帯情報端末向け部品の需要が大幅に減少したことにより25,307百万円（前年同期比2,491百万円減、9.0%減）となりました。機能部品は、海外向けサーマルプリントヘッドの受注低迷により4,022百万円（前年同期比615百万円減、13.3%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の資産の部につきましては、現金及び預金、受取手形及び売掛金などの減少により58,941百万円（前連結会計年度末比2,211百万円減）となりました。負債の部につきましては、未払法人税等、支払手形及び買掛金などの減少により7,764百万円（前連結会計年度末比2,442百万円減）となりました。これらの結果、純資産の部は51,177百万円（前連結会計年度末比231百万円増）、自己資本比率は86.8%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年3月期の業績予想につきましては、本日（2023年2月3日）公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2022年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	24,114,441	23,243,646
受取手形及び売掛金	9,438,508	7,270,663
電子記録債権	2,221,023	2,525,386
有価証券	3,000,000	3,000,000
商品及び製品	154,269	115,670
仕掛品	950,571	1,067,067
原材料及び貯蔵品	1,887,534	2,330,622
前払費用	77,291	119,317
その他	874,083	952,945
流動資産合計	42,717,723	40,625,318
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	21,301,681	20,992,445
減価償却累計額及び減損損失累計額	△15,508,630	△15,475,853
建物及び構築物(純額)	5,793,051	5,516,591
機械装置及び運搬具	46,354,918	45,696,577
減価償却累計額及び減損損失累計額	△43,519,030	△42,919,642
機械装置及び運搬具(純額)	2,835,887	2,776,934
工具、器具及び備品	8,684,170	8,809,093
減価償却累計額及び減損損失累計額	△8,056,393	△8,215,408
工具、器具及び備品(純額)	627,776	593,685
土地	3,463,289	3,464,288
リース資産	337,161	343,334
減価償却累計額及び減損損失累計額	△187,874	△187,859
リース資産(純額)	149,287	155,474
建設仮勘定	700,910	1,264,382
有形固定資産合計	13,570,201	13,771,357
無形固定資産		
のれん	136,350	126,838
その他	165,254	152,932
無形固定資産合計	301,605	279,770
投資その他の資産		
投資有価証券	2,694,487	2,667,267
退職給付に係る資産	377,488	425,537
繰延税金資産	1,084,140	811,857
その他	407,117	360,595
投資その他の資産合計	4,563,233	4,265,259
固定資産合計	18,435,041	18,316,386
資産合計	61,152,764	58,941,705

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2022年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,471,090	1,836,825
電子記録債務	1,504,218	1,332,690
短期借入金	190,000	475,000
1年内返済予定の長期借入金	306,028	212,034
リース債務	63,542	66,977
未払金	2,441,021	2,054,297
未払法人税等	1,128,147	20,733
賞与引当金	721,662	180,576
その他	660,977	1,070,186
流動負債合計	9,486,688	7,249,320
固定負債		
長期借入金	302,177	166,680
リース債務	109,399	107,424
繰延税金負債	1,377	1,392
退職給付に係る負債	216,791	152,620
資産除去債務	27,595	27,705
その他	62,592	59,121
固定負債合計	719,934	514,945
負債合計	10,206,623	7,764,266
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,545,500	4,545,500
資本剰余金	5,790,950	5,790,950
利益剰余金	40,402,686	40,612,348
自己株式	△1,881	△2,028
株主資本合計	50,737,255	50,946,770
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	243,992	231,356
退職給付に係る調整累計額	△35,106	△687
その他の包括利益累計額合計	208,886	230,669
純資産合計	50,946,141	51,177,439
負債純資産合計	61,152,764	58,941,705

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)
売上高	32,506,439	29,355,600
売上原価	26,438,650	24,984,623
売上総利益	6,067,788	4,370,976
販売費及び一般管理費	3,374,986	3,292,097
営業利益	2,692,802	1,078,878
営業外収益		
受取利息	1,131	1,027
受取配当金	11,802	14,332
受取技術料	46,432	58,601
受取補償金	1,850	29,038
受取賃貸料	25,851	25,277
為替差益	197,044	114,258
持分法による投資利益	4,065	—
その他	53,129	57,157
営業外収益合計	341,308	299,692
営業外費用		
支払利息	5,301	3,912
支払補償費	28,153	41,653
貸与資産減価償却費	18,762	24,773
持分法による投資損失	—	2,927
その他	11,775	16,426
営業外費用合計	63,993	89,694
経常利益	2,970,117	1,288,877
特別利益		
固定資産売却益	11,117	27,834
特別利益合計	11,117	27,834
特別損失		
固定資産除却損	8,184	52,196
投資有価証券評価損	3,412	—
環境対策費	—	1,467
特別損失合計	11,596	53,663
税金等調整前四半期純利益	2,969,638	1,263,047
法人税、住民税及び事業税	679,160	119,644
法人税等調整額	247,060	261,791
法人税等合計	926,221	381,436
四半期純利益	2,043,416	881,611
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,043,416	881,611

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)
四半期純利益	2,043,416	881,611
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	153,591	△12,636
退職給付に係る調整額	24,751	34,419
その他の包括利益合計	178,342	21,782
四半期包括利益	2,221,759	903,394
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,221,759	903,394
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(時価の算定に関する会計基準の適用指針の適用)

「時価の算定に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第31号 2021年6月17日。以下「時価算定会計基準適用指針」という。)を第1四半期連結会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準適用指針第27-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準適用指針が定める新たな会計方針を将来にわたって適用することといたしました。

なお、当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結財務諸表への影響はありません。

(会計上の見積りの変更)

該当事項はありません。

(追加情報)

(新型コロナウイルス感染拡大の影響に関する会計上の見積り)

新型コロナウイルスの世界的な感染拡大により経済、企業活動への深刻な影響が見込まれております。当第3四半期連結累計期間に対する業績への影響を見通すことは困難であります。現時点で見積もることが可能な範囲で固定資産の減損会計や繰延税金資産の回収可能性等の会計上の見積りを行っております。

(セグメント情報)

前第3四半期連結累計期間(自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)および当第3四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)

当社グループは、電気・電子部品の製造販売を事業内容とする単一セグメントであり、当社グループ全体で包括的な事業戦略を立案し、事業活動を展開しております。よって、セグメント情報の記載は省略しております。